



清流小学校だより ~5月号~

令和6年5月21日

木々の葉の間をさわやかな風が通り抜ける季節を迎えました。

進級から、1か月半が過ぎました。子供たちは新しい環境に慣れ、様々な活動に意欲的に取り組んでいます。

本年度の学校経営の全体構想は、以下のとおりです。学校の教育目標、目指す学校の姿の具現化に向けて、教職員一同、精一杯取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

清流小学校が目指す学校の姿 ~令和6年度学校運営全体構想~

学校の教育目標 「かしこく」「正しく」「たくましく」生きる子供の育成

目指す学校の姿 「元氣な声はずむ学校 明るく夢うつす学校 共に手を取り励む学校」

教育理念	かしこく（知）	正しく（徳）	たくましく（体）	魚津市ふるさとキャリア教育の推進 「ふるさとを知り、自らを見つめ、自らの生き方を考える」
目指す子供の姿	①自ら課題をもって学ぶ子（主体的） ②「人」「もの」「こと」と関わり合いながら学ぶ子（対話的） ③多様な考えに触れ、自らの考えを深める子（深い学び）	①自ら挨拶をする子（社会性） ②相手の立場や気持ちを考え行動する子（思いやり） ③約束やきまりを守る子（規範意識）	①自らの健康に関心を持ち、自ら体を鍛える元気な子（健康） ②安全に気を付けて行動する子（安全） ③目当てや目標をもち、粘り強く取り組む子（自己伸長）	
理念を具現化する教育内容	①問題発見・解決能力の育成 ②主体的で対話的な学習活動の推進 ③思考力・判断力・表現力等の育成	①自他を尊重する態度の育成 ②社会性・協調性の育成 ③規範意識の醸成	①基本的な生活習慣の確立 体力づくりの推進 ②危険予知・判断力の育成 ③社会的自立や自己実現を図る場や評価の設定	
具体方策	① ・課題意識を高める ・活動の見通し ・情報を収集・選択し、考えをもつ活動 ・活動の振り返り・学びの自覚 ② ・学び合い ・体験的な活動 ③ ・目的を明確にした書く活動 ・ICTの活用	① ・挨拶運動 ・正しい言葉遣い ② ・児童集会 ・学習グループの活用 ③ ・集団登下校 ・自転車のヘルメットの着用 ・廊下歩行	① ・とやまゲンキズ作戦 ・早寝、外遊びの奨励 ・みんなでチャレンジ3015 ・楽しい運動遊びハンドブック ・いのちの教育（健康・安全の指導） ② ・避難訓練 ・自己有用感や成就感、満足感を得る活動の工夫 ③ ・キャリアパスポートの活用	



「ちょこっと見守り隊」について

4月のPTA総会で校長の話にもありましたが、保護者や家族の皆様による「ちょこっと見守り隊」をお願いいたします。

「ちょこっと見守り隊」とは、子供たちの通学路において危険だと思われる場所等に気付かれた際に、写真を撮って学校にメールで送っていただくことです。学校ではいただいた情報を基に子供たちへの安全指導を行います。

メールについては、以下をご確認ください。

○メールアドレス seiryu-es@uozu.ed.jp

○メールに記載、添付をお願いしたいこと

- ・件名は「ちょこっと見守り隊」としてください。
- ・メールには、危険個所等の写真を添付し、いつ、どこで、どのような場面を見て危険だったかを教えてください。
- ・可能であれば、お名前を教えてください。



清流小学校の子供たちが一層安全に登下校できるように、ご協力をお願いいたします。

集団登校安全チェックについて

5月22日（水）から28日（火）までの5日間、集団登校安全チェックを実施します。

5月に入り、新しい学校生活に慣れてきた半面、少し気が緩む時期でもあります。この時期に自分たちの登校の様子を振り返り、安全への意識を高めたいと思います。

また、集合場所と学校への到着時刻についても確認します。4月に配布した「清流小学校のやくそく」にも記載した通り、学校への到着時刻は「7時40分から7時50分」です。この時間の設定の理由として、

- ・教員の目の届く時間帯にして、事故やけが、トラブルがないようにすること
- ・朝の会、1限の授業に余裕をもって準備できること
- ・見守り隊の皆様が毎日長時間の見守りとならないように配慮していること（特に冬季）

があります。

しかし、最近はそのよりも遅れてくる子供もいれば、かなり早く到着している子供たちも見られます。この機に、集合時刻や歩きの様子（歩くのが速すぎて低学年が困っていないかなど）を見直します。登校班の中には、集合時刻が変更となる場合があります。

ご家庭でも、安全面はもちろん、時間の面での確認をお願いいたします。



地震・津波対応の避難訓練

5月15日（水）に避難訓練を行いました。「震度5強の地震が発生し、大津波警報が発令された」という想定で訓練を行いました。地震から身を守ること、津波対応として2階以上に避難すること、そして大津波警報解除後に保護者引き渡しを行うことを訓練の内容としました。

訓練の振り返りでは、学校さわやか委員の児童から、家に一人でいるときに地震が起きた場合、どこに避難し、どのようなことに気を付けるかを、家庭で話し合ってほしいという提案があり、お便りを配布しました。ぜひ、この機会にご家庭で話し合い、確認をしてください。

